次期三重県教育ビジョン(仮称)中間案から最終案への主な変更点

| 施策名等 | 頁 | 変更内容 | 備考 |
|---------|----|--------------------------|----------|
| 三重の教育宣 | 18 | 「『三重の教育宣言』に込める思い」を加筆 | 議会意見 |
| 言 | 19 | | |
| 基本施策 | 21 | 基本施策の「めざす姿」を加筆 | 県民力ビ |
| | | | ジョンと |
| | | | 整合 |
| 施策「学力の | 30 | 「統一した授業スタイルや授業規律の徹底」を「効 | 適切な表 |
| 育成」取組① | | 果的な授業スタイルの確立や授業規律の徹底」に記 | 現に修正 |
| | | 述を修正 | |
| 施策「外国人 | 33 | 「外国人児童生徒」という言葉を、日本国籍であっ | 説明の追 |
| 児童生徒教育 | | ても文化的背景やルーツが外国にある子どもたちも | 加 |
| の推進」脚注 | | 視野に入れて使用している旨の記述を追加 | |
| 施策「グロー | 36 | 身近にいる外国人やALT等とのかかわりを通じた | パブコメ |
| バル教育の推 | | 異文化理解等の記述を追加 | 意見 |
| 進」取組② | | | (32, 33) |
| 施策「キャリ | 41 | 活動指標「地域等の人材を招聘した授業等を行って | 県民力ビ |
| ア教育の推 | | いる学校の割合」を追加 | ジョンと |
| 進」活動指標 | | | 整合 |
| 施策「幼児教 | 45 | 幼児教育の実践事例の普及啓発、幼稚園教諭・保育 | 大綱と整 |
| 育の推進」取 | 46 | 教諭・保育士の交流や合同研修等の取組の記述を追 | 合 (取組 |
| 組①③ | | 加 | の充実) |
| 施策「郷土教 | 53 | 地域への愛着醸成と地域貢献の観点から、高校生と | 大綱と整 |
| 育の推進」取 | | 地域が連携した取組を追加 | 合 (取組 |
| 組② | | | の充実) |
| 施策「読書活 | 59 | 成果指標を「授業時間以外に読書を全くしない子ど | 議会意見 |
| 動・文化芸術 | | もたちの割合」から「授業時間以外に読書をする子 | |
| 活動の推進」 | | どもたちの割合」に変更 | |
| 施策「体力の向 | 62 | 部活動の運営や指導にかかる記述をより適切な表現 | パブコメ |
| 上と運動部活動 | | に修正 | 意見 |
| 活性化」取組⑤ | | | (58, 59) |
| 施策「食育の | 69 | 食物アレルギーに対し、「安全性を最優先した」対応 | パブコメ |
| 推進」課題③、 | | を行う旨の記述を追加 | 意見(64) |
| 取組③ | | | |

| 施策名等 | 頁 | 変更内容 | 備考 |
|--------|-----|--------------------------|----------|
| 施策「特別支 | 71 | まわりの子どもたちの理解や適切なかかわりが必要 | 議会意見 |
| 援教育の推 | | な旨の記述を追加 | |
| 進」課題① | | | |
| 施策「防災教 | 79 | みえ防災・減災センター等との連携、子どもたちが | パブコメ |
| 育・防災対策 | | 支援者となる視点からの取組を進める旨の記述を追 | 意見 |
| の推進」取組 | | 加 | (78, 79) |
| ①、取組② | | | |
| 施策「居心地 | 85 | 子どもの理解について、より適切な表現に修正 | パブコメ |
| の良い集団づ | | (アンケート調査、日常の観察、教育相談などによ | 意見(81) |
| くり」取組① | | る旨) | |
| 施策「学びの | 92 | 活動指標を「家庭学習が困難な子どもたちに対して、 | 子どもの |
| セーフティネ | | 学習支援の取組を実施した学校の割合」から「放課 | 貧困対策 |
| ットの構築」 | | 後を利用した補充的な学習サポートを週2回以上実 | 計画と整 |
| | | 施した学校の割合」に変更 | 合 |
| 施策「学校の | 98 | 北勢地域に工業高校の専攻科を設置する旨、記述を | 大綱と整 |
| 特色化・魅力 | | 修正 | 合 (取組 |
| 化」取組② | | | の充実) |
| 施策「学校の | 98 | 学校の適正規模・適正配置にあたり、「学校の果たす | 議会意見 |
| 特色化・魅力 | | 役割」についても配慮する旨の記述を追加 | |
| 化」取組④ | | | |
| 施策「学校の | 99 | 成果指標を「中学3年生が体験入学で県立高等学校 | より適切 |
| 特色化・魅力 | | に魅力を感じた割合」から「目標をもって学習や活 | な指標へ |
| 化」 | | 動に取り組んでいる子どもたちの割合」へ変更 | 変更 |
| 施策「学校の | 99 | 活動指標を「異校種間で、相互に連携を深めるため | 県民力ビ |
| 特色化・魅力 | | 交流を実施している学校の割合」から「地域の活性 | ジョンと |
| 化」 | | 化に向けて特色ある教育活動に取り組んでいる高等 | 整合 |
| | | 学校の数」へ変更 | |
| 施策「教職員 | 103 | 成果指標を「校内外の研修や研究会の成果を教育活 | 県民力ビ |
| の資質向上と | | 動に反映している学校の割合」から「授業で主体的・ | ジョンと |
| コンプライア | | 協働的に学習に取り組んでいると感じる子どもたち | 整合 |
| ンスの推進」 | | の割合」へ変更 | |
| 施策「教職員 | 105 | 総勤務時間の縮減をはじめとする取組を「より一層」 | パブコメ |
| が働きやすい | | 行うことが必要である旨の記述を追加 | 意見 (91) |
| 環境づくり」 | | | |
| 現状と課題② | | | |

| 施策名等 | 頁 | 変更内容 | 備考 |
|--------|-----|-------------------------|-------|
| 施策「学校施 | 110 | 成果指標を「県立学校の屋内運動場等の落下防止対 | 県民力ビ |
| 設の充実」 | | 策済率」から「学校の屋内運動場等の天井等落下防 | ジョンと |
| | | 止対策を要する棟数」へ変更 | 整合 |
| | | | |
| 施策「家庭の | 111 | 家庭教育を応援するための基本となる方針等をとり | 大綱と整 |
| 教育力の向 | | まとめ、家庭への啓発を進める旨等の記述を追加 | 合 (取組 |
| 上」取組① | | | の充実) |
| 施策「家庭の | 113 | 活動指標に「高等学校においてライフプラン教育に | 県民力ビ |
| 教育力の向 | | 関する取組を実施した割合」を追加 | ジョンと |
| 上」 | | | 整合 |
| 重点取組「学 | 127 | 個別指標(3)を「授業時間以外に読書を全くしな | 議会意見 |
| 力の向上」 | | い子どもたちの割合」から「授業時間以外に読書を | |
| | | する子どもたちの割合」へ変更 | |
| 重点取組「グ | 135 | 個別指標(4)を「高等学校(全日制)においてイ | 県民力ビ |
| ローカル人材 | | ンターンシップを体験した生徒の割合」から「地域 | ジョンと |
| の育成」 | | 等の人材を招聘した授業を行っている学校の割合」 | 整合 |
| | | 〜変更 | |
| 重点取組「地 | 142 | 個別指標(2)を「中学3年生が体験入学で県立高 | 県民力ビ |
| 域に開かれ輝 | | 等学校に魅力を感じた割合」から「地域の活性化に | ジョンと |
| く学校づく | | 向けて特色ある教育活動に取り組んでいる高等学校 | 整合 |
| り」 | | の数」へ変更 | |
| 重点取組「教 | 144 | 全体指標を「子どもたちの授業内容の理解度」から | 県民力ビ |
| 職員の資質向 | | 「授業で主体的・協働的に学習に取り組んでいると | ジョンと |
| 上」 | | 感じる子どもたちの割合」へ変更 | 整合 |

次期三重県教育ビジョン(仮称)の今後のスケジュールについて

1 今後のスケジュールについて

県議会教育警察常任委員会、市町教育委員会、校長会等関係機関への 説明・調整を行い、3月下旬に確定します。

2 次期三重県教育ビジョン(仮称)の周知について

- (1) 冊子の配付 (Web ページ公開)
 - ①本冊

市町教育委員会、公私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校、大学等高等教育機関、教育関係機関等へ配付します。 その他、県庁舎・市町庁舎・図書館等に配架します。 (公立学校については、規模に応じて複数部数配付)

- ②概要版(8ページ観音折り) すべての公立学校教職員へ配付します。
- ③リーフレット (A3両面2つ折り)

公立学校に通う子どものすべての保護者に配付します。

また、学校運営協議会や学校関係者評価委員会、企業やNPO等地域の教育関係者が集まる会議等での活用を図ります。

※外国語版(英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、タガログ語)も作成

(2) その他

PTA関係者や教職員対象の研修会での説明、県政だより等での周知を 予定しています。



SECTION TO SECTION SECTI

概要版 (イメージ)

リーフレット (イメージ)

次期三重県教育ビジョン(仮称)の名称および策定主体について

1 名称(案)について

三重県教育ビジョン ~子どもたちの希望と未来のために~

「三重県教育ビジョン」は、わかりやすく、県内教育関係者に定着している名称であり、副題の「子どもたちの希望と未来のために」は、次期教育ビジョンの基本理念である「三重の教育宣言」のキーワードです。

2 策定主体について

教育ビジョンは、県民すべてが、三重の教育に力を結集して取り組むことを 基本理念としています。また、教育ビジョンは、知事と県教育委員会が協議し て策定する「教育施策大綱」を具現化するものであり、県教育委員会と知事部 局が力を合わせて、県庁全体で教育に取り組む姿勢を示した計画であることか ら、「三重県」と「三重県教育委員会」の連名で策定することとします。